

報道関係各位

nissen,

2026年3月13日

**家族にだって知られたくない。推しとの秘密基地。  
一見おしゃれな家具に同人誌約750冊収納、さらに二重底も。  
SNSの声を元に開発した「同人誌ラック」が推し活グッズに仲間入り！**



株式会社ニッセン(本社:京都市南区、代表取締役社長:羽瀨 淳)は、X(旧Twitter)での一般ユーザーとの対話から生まれた新商品「暮らしに溶け込む同人誌ラック」を、2026年3月13日(金)よりニッセンオンラインショップで販売開始します。本商品は、「大量の同人誌をすっきり収納したいが、生活感のある部屋にはしたくない」「家族に内緒の特別な本がある」という切実な声に応え開発されました。

▼商品販売ページはこちら : <https://www.nissen.co.jp/item/VWL0126N0001>

▼『推し活』グッズはこちら : <https://www.nissen.co.jp/s/shoes/AC24WI101/>

#### 開発経緯

きっかけは、X(旧Twitter)で見かけた「同人誌の収納に困っている」というたった一人の何気ないつぶやきでした。そのつぶやきを、多くの趣味を楽しむ人々が抱える共通の悩みであると捉え、この商品開発がスタート。SNSを通じてお客様と対話を重ねる、ユーザー参加型として始まったこの企画では、お客様から寄せられた『隠したい、でも大切にしたい』という切実な願いとリアルな声を仕様に反映させています。”好きなものを好きでい続けたい”大人の方に、推し活を心置きなく楽しんでいただける空間をお届けしたい——そんな想いを込めて、インテリアとしての美しさと実用性を極限まで追求した、お客様の「好き」を守り抜くための商品をつくりました。

#### 商品の特徴



#### ■日常に“擬態”するデザインと、B5同人誌約750冊の圧倒的収納力

最大の特徴は、一見して「大量の同人誌が入っている」とは分からない、洗練されたインダストリアルデザインです。しかし、その内部にはB5サイズの同人誌(3mm厚)を約750冊収納可能な大容量スペースを確保。「推し活は全力で楽しみたいけれど、インテリアとしての美しさも譲れない」。そんな方々の願いを叶えます。上部の棚はあえて「抜け感」のある吹き抜け構造にし、視線を上へ誘導します。

## ■ 心の秘め事を守る、シークレットな「二重底」構造

「家族に見られたくない」「自分の心の中だけに留めておきたい」。そんな特別な本のために、引き出し内部には「二重底」の隠しスペースを設けました。二重底の高さは冊数に合わせて2段階に調整が可能。大切な同人誌はもちろん、見られたくない物を保管する場所としても活用できます。このラックは単なる本棚ではなく、あなたの「推し活」と「プライバシー」を守る聖域です。



## ■ 薄い本から分厚い雑誌まで。フレキシブルな「可動棚」

同人誌(薄い本)だけでなく、原作のコミックスやA4サイズの関連雑誌までしっかり収納できるよう、棚板は可動式を採用しました。棚板1枚あたりの耐荷重は21kgと頑丈な設計。重量のある画集や資料集も収納でき、コレクションの増減に合わせてレイアウトを自由に変更できます。

## 商品概要



### 商品名:暮らしに溶け込む同人誌ラック

商品番号:VWL0126N0001

サイズ:(約)幅×奥行×高さ:84×29.8×111.5cm

カラー:1色(ナチュラル)

基本価格:¥14,300(税込)

※基本価格は販売開始当初の価格です。

品質:本体…合成樹脂化粧パーティクルボード(メラミン樹脂)  
サイドフレーム…スチール(粉体塗装)

▼商品販売ページはこちら :

<https://www.nissen.co.jp/item/VWL0126N0001>

▼『推し活』グッズはこちら :

<https://www.nissen.co.jp/s/shoes/AC24WI101/>

## ▼マスコミ関係者からのお問い合わせ先

株式会社ニッセンホールディングス 管理本部 広報担当 E-mail: nissen-koho@nissen.co.jp